



2024年12月3日

各位

会社名 ポート株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 春日博文  
(コード番号: 7047 東証グロース・福証 Q-Board)  
問い合わせ先 常務執行役員 辻本拓  
財務 IR 部長  
TEL. 03-5937-6466

## 投資家Q & A 2024年11月

2024年11月に機関投資家様・個人投資家様より頂戴した主なご質問とその回答についてレポートいたします。

本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーの観点より、毎月第2営業日に開示を予定しております。また、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

### # 全体業績

**Q. 今期（2025年3月期）第2四半期の業績について、会社想定通りの着地でしょうか。第2四半期業績の会社評価を教えてください。**

A. 第2四半期は、概ね会社想定通りの着地となり、ポジティブな評価をしています。  
売上収益は前年同期比+40%の大幅増収、EBITDA・営業利益等の各利益は、人材領域での一時的な季節性要因や株主優待費用（約71百万円）等の影響に加えて、前期（2024年3月期）第2四半期においては子会社売却による譲渡益（186百万円）が計上されているため、前年同期比で減益となっておりますが、譲渡益除外後では+8%増益となります。  
人材領域においては、アライアンス事業・人材紹介事業ともに就職活動の早期化影響を受け、「みんな就」への成長投資も行いながら、売上収益は前年同期比+35%増収、事業利益は前年同期比+15%増益となり、概ね会社想定水準となりました。  
エネルギー領域においては、総成約件数・成約単価の上昇及びストック収益の増加により、売上収益は前年同期比+46%増収、事業利益は前年同期比+57%増益と、会社想定を上回る着地となりました。  
全体の費用では、期初計画に織り込んでいなかった株主優待費用約71百万円が第2四半期に計上されています。

**Q. 来期（2026年3月期）以降の見通し、来期を初年度とする新中期経営計画の策定方針を教えてください。**

A. 現在の主力事業である人材・エネルギー領域を中心に両事業の成長を更に拡大させていく

方針です。加えて、両事業における新たな事業開発についても積極的に検討してまいります。人材領域においては、慢性的な人手不足を背景に企業の新卒採用意欲は今後も底堅く推移し、当社サービスへの需要も継続的に拡大すると見込んでおります。また、新卒人口の約 75%を占める強固な会員基盤を活用し、まずは成長が著しい新卒領域での事業拡大を優先しながら、既卒・第二新卒への拡大も図ってまいります。

エネルギー領域においては、電力事業者に影響可能性がある JEPX 市場価格の変動リスクがあるものの、足元の市場価格は安定的に推移しており、各電力事業者が新規顧客の獲得を強化しております。そのような状況に加え、市場内での当社プレゼンスが向上していることにより、当社の成約単価の上昇につながっています。現在、ユーザーの引越しを契機とした電力・ガス等の成約支援を中心に行っており、引き続きシェア拡大余地は大きいと見込み、引越しを契機とした総成約件数の拡大を図りながら、電力切替え需要の獲得への展開や、中期的には個人の契約だけではなく法人契約についても更に拡大させていく方針です。

## # 人材領域

**Q. 人材領域では、会員基盤は重要指標の一つであると認識していますが、会員獲得状況について教えてください。また、なぜ多くの会員を獲得できているのか、教えてください。**

A. 各プロダクトへの積極的な投資により、卒業年度毎のユニーク会員数・総会員数ともに順調に会員獲得が進んでおります。

2025 年度卒のユニーク会員数は、上記に加えて就職活動の早期化影響により第 2 四半期末時点で 50 万人を超え（昨年同時点約 45 万人）、新たに「みんな就」を含めた各プロダクトの会員数を単純合算した総会員数（延べ会員数）では 90 万人を超えております。

当社は、就職活動の意思決定プロセスの中で、就職活動初期から後期まで様々なプロダクト（「キャリアパーク!」、「就活会議」、「みんな就」等）を提供し、就職活動のノウハウや企業口コミ情報等、就活生にとって有益な情報を提供しております。それにより就活生からの高い支持を集め、当社が強みとする WEB マーケティングノウハウを駆使した高い集客力を実現し、強固な会員基盤の構築ができております。

**Q. 「みんな就」の PMI 状況について教えてください。**

A. PMI は順調に進捗しています。

今期第 2 四半期の「みんな就」単体の売上収益は、会社想定を上回る堅調な推移で着地しており、また、「みんな就」会員が加わることで総会員数は大幅に拡大し、人材領域全体における収益創出力においても、今後の業績への寄与に期待ができる状況となっております。

## # エネルギー領域

**Q. 今期（2025 年 3 月期）第 2 四半期で、売上収益は前年同期比+46%増収、事業利益は前年同期比+57%増益と大幅な増収増益となった要因について、教えてください。**

A. 第 2 四半期は、総成約件数・成約単価の上昇に加え、ストック収益の拡大も寄与し大幅な増収増益となりました。

総成約件数については、引越しを契機にした成約支援を行っていることから通常の季節性で

あれば、第1四半期から第2四半期にかけて減少するところが、各電力事業者の新規顧客獲得需要の増加等、良好な市場環境の中で、マーケティング投資を積極的に行っていることにより減少幅は小さくなり、前年同期比では大幅に伸長いたしました。加えて、成約単価も上昇していることで、売上収益は前年同期比+46%の増収となりました。成約単価の上昇は、売上より利益への寄与が大きく、また、前期（2024年3月期）の積極的な将来収益の積み上げによるストック収益の拡大により、事業利益は前年同期比+57%の大幅な増益となりました。

**Q. 今期（2025年3月期）の第1四半期・第2四半期の将来収益は、前期（2024年3月期）第4四半期と比較して伸びていない要因を教えてください。**

A. 季節性による影響です。

将来収益については、当該四半期期間で獲得したストック収益型の成約案件を将来に渡って発生を見込む総収益として換算しています。当社のエネルギー領域では、引越しを契機とした電力・ガス等の成約支援を行っており、引越しが最も多い第4四半期（1-3月期）が最需要期、次いで第1四半期（4-6月期）が需要期であり、第2・第3四半期（7-12月期）は閑散期となります。

そのため、今期第1・第2四半期が、前期第4四半期と比較して低い要因は季節性によるもので、その中でも第2四半期においては、閑散期でありながら積極的な将来収益の積み上げを行っており（前年同期比+135%増）、第2四半期で積み上げた将来収益（388百万円）は今期第4四半期頃からストック収益に本格的に寄与していく見込みです。

**Q. 株式会社ライフアップとの資本業務提携の目的について教えてください。**

A. 最重要指標である総成約件数の最大化に向け、商流統合によるシェア拡大を目的としております。

エネルギー領域においては、総成約件数が増加すると市場内でのプレゼンスが向上し、それにより成約単価上昇・成約売上上昇につながり、更に積極的なマーケティング投資を行えることで総成約件数の更なる増加につながるサイクルとなるため、成長サイクルにおける最重要ポイントは、総成約件数の最大化にあると考えております。その総成約件数の最大化に向け、自社の経営資源を活用した成長（オーガニック成長）をメインドライバーとしながら、M&Aによるロールアップでの外部リソースも活用した成長（インオーガニック成長）の両輪で事業を推進しておりますが、同一領域で事業を展開するライフアップ社との商流統合の実施を前提とする資本業務提携を締結することで、多角的なアプローチによるシェア拡大を目指してまいりたいと考えております。

## # 株価動向

**Q. 順調な業績動向や、通期予想の上方修正に対して、軟調に推移している足元の株価動向については、どのように考えておりますでしょうか。**

A. 足元の株価動向については、ENECHANGE社の前CEOへの貸付、株式質権設定契約やENECHANGE社との協業関係の構築に向けた取り組みの模索など、現時点で当社から説明でき

る範囲での情報では、投資家からは判断がしづらい点として影響していると考えております。また、前期第2四半期及び今期第1四半期に特殊要因による譲渡益が計上されていることにより、今期第2四半期（7～9月期）の業績の前年同期比、前四半期比の利益成長が鈍化しているように見えている点も影響していると考えております。

ENECHANGE 社との取り組みに関する今後の方針については、今年度末までにお示しができるようにしていきたいと考えており、その他、業績や当社状況についても、投資家の皆様に適正にご認識、ご評価いただけるよう引き続き積極的な IR 活動に取り組んでまいります。

## 会社概要

---

会社名 : ポート株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 CEO 春日博文  
所在地 : 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー5階  
設立 : 2011年4月  
資本金 : 2,405百万円（2024年9月末時点）  
URL : <https://www.theport.jp/>

### ■本件に関するお問い合わせ

ポート株式会社 : IR 担当  
コーポレートサイト : <https://www.theport.jp/>  
E-mail : [ir@theport.jp](mailto:ir@theport.jp) TEL : 03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。  
お電話が通じにくくなる場合がございますので、  
お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。